

保護者各位

黒野こども園



寒さも本格的に厳しくなってきましたが、子どもたちは寒さにも負けず戸外でたくさん身体を動かして遊んでいます。先日行われたくろの秋まつりでは、何を食べようかと悩みながらチケット売り場に並ぶ子、買ったチケットを握りしめ、わくわくしながら列に並ぶ子など楽しそうな子をたくさん見かけました。いつもよりおしゃれをして、いつもと違った雰囲気友達に会うと、なんだか照れくさそうにしながらも一緒に豚汁を飲んだり、だんごを食べたりとても嬉しそうでした。ホールでのちぢみっこ作りや製作遊びでもお母さんお父さんと協力して素敵なキーホルダーを完成させることができました。12月も、もちつきやクリスマス会など行事があります。みんなで季節を感じながら楽しく参加できたらいいなと思います。



### ★今月のテーマ★

#### 「相手の目を見てあいさつをする」

友達に会った時、保育教諭に会った時に目を見て元気よく挨拶ができない子を見かけます。そこで、今月は家族、友達、保育教諭に元気よく挨拶ができるように取り組んでいきたいと思っています。会った人に自分から挨拶ができると、挨拶をした人もされた人もとてもいい気持ちになります。そして、目を見て挨拶をすることで会話が生まれたりコミュニケーションをとるきっかけとなり、楽しい一日のスタートが切れます。友達に会った時には「おはよう」と笑顔で挨拶をしますが、大人に対しては「おはようございます」と丁寧に挨拶ができると素敵です。視線を合わせながら「おはようございます」と言い、丁寧な挨拶が習慣づけられるようにしていきたいと思っています。また、朝の挨拶はできていても、帰りに元気よく「さようなら」と言える子が少ないです。「バイバイ」ではなく、「さようなら」と丁寧に挨拶ができるといいですね。「おはようございます」や「さようなら」と、お家の方が先に挨拶をしたり、一緒に言うことで「私も大きな声で挨拶をしてみよう」という気持ちに繋がり、みんなで気持ちよく挨拶が出来るようになるといいですね。

#### <子どもが安心して生活できるように保育教諭がすること>

- \* 感染症が流行する季節なので、こまめに手洗いうがいの声掛けをして体調を崩さないようにします。
- \* ルールのある遊びを取り入れながら、友達と協力して遊ぶ楽しさを味わえるようにします。
- \* 自分の気持ちが伝わった時の喜びが感じられるように保育教諭も共感しながら話を聞いたり一人ひとりの表現の仕方に共感し自信や意欲に繋がるようにします。
- \* 風の冷たさや木の変化を感じ、子どもたちが興味を持ったことを調べられる環境を作ります。
- \* 年末年始にかけて大掃除や日本の伝承遊びを経験します。



## <子どもの遊びや教育的活動>

- \* 寒さや活動内容に応じて室内環境や衣服の調節等に気をつけて健康に過ごします。
- \* ルールのある遊び(転がしドッジや、氷鬼など)を楽しむことで、ルールを守る大切さを知ります。
- \* 風の冷たさや木の変化に気づき、友達や保育教諭と季節を肌で感じながら遊びます。
- \* 音楽に合わせて友達と歌ったり、楽器を鳴らしたりして遊ぶことを楽しみます。
- \* 自分の思いや考えを伝えたり相手の話を聞こうとしたりします。

## <お願いします>

- \* 縄跳びを使って遊ぶことが多くなりました。スカート、スカート付きのスボン、フード付きの動きにくい服は避け、活動的で安全な服装で登園して下さい。
- \* 記名のない持ち物が多く見られます。一度すべての物に名前が書いてあるかを確認して下さい。
- \* まだ歯ブラシを持ってきていない子がいます。給食後に必ず磨きますので持たせていただくようお願いします。
- \* 黄靴にキーホルダーをたくさんつけている子がいます。一人ひとつまでにして頂きますようお願いします。



## ★エピソード★

毎日本体で様々な道具を使って体を動かしてきました。出来る動きが増えてきて子ども達に自信がついてきました。そこで、11月の終わりからは、なかなか扱うことが難しい「縄跳び」を使って毎日本体体操を始めています。年中で跳べるようになることはなかなか難しいので、「縄跳びの道具の扱い方を知り、親しみを持って楽しめるようになること」を目標にしています。「かなり苦勞するだろうな」と心配していましたが、3組は運動会でリボンを使っており、リボンの時の動きに似ているからか、意欲的に自信を持って取り組む子が多く、とても驚かされました。体操の最後には「オオカミがきたぞ」というゲームをしています。家に見立てて縄で輪を作り、ウサギになりきって散歩をします。「オオカミがきたぞ」という保育教諭の合図で、オオカミ役の保育教諭に捕まる前に家に避難します。急いで家に避難すると、まだ逃げている子に「あそこの家が空いてるよ！」と教えてあげる子や、同じ家に2人避難すると譲り合って違う家を探そうとする子など、友達を思いやる心が育ってきています。最初は両足跳びのウサギだけだったのですが、部屋で「動物」の学習遊びをしていることもあり、高ばいの動きを犬の真似で散歩したり、片足跳びをフラミンゴになりきって動くなど、「体操にも学習遊びで学んでいることが活かされているな」と感じています。12月は「動物」の学習遊びを引き続きやっていきたいと思います。

